

従業員有志

WL-CSP
宮崎・タイ移管問題

会社へ申し入れ

企業の社会的責任を問う

広がる雇用不安の声

7月12日、生産本部長からWL・CSP生産戦略の説明（移管説明）が当該職場にあり、その後19日から22日まで職場全員対象に個人面談が行われました。その面談では、①行けるか行けないか②原則全員に行けて頂くとして行けない人はその理由を聞かれました。

なぜ申し入れたのか

説明後、数名が質問しましたが明確な回答はなく、本部長は疑問は「個人面談でやる」と回答されましたが個人面談でも説明されなかったとして、7月27日に従業員有志がOKIセミ岡田社長宛に10項目の申し入れを行いました。

重大な業務変更 十分な労使協議を

この移管はOKIセミと多摩エレの正規・非正規労働者の雇用と生活に関わる重大な業務変更であり当然労使で協議されなければならぬ問題です。

職場では

職場では様々な疑問や意見が聞かれます。「以前P2ROMも同じ理由で宮崎に移したが結局タイに移管ではないか?」「仕事が減ったのは移管するからではないのか」「移管費用はどのくらい掛かるのか?」「CAPAなら現建屋でもある」「九州にあるユーザー

でも近くなるのに移管に反対しているところも有るようで、品質や2次顧客との関係があるのかも」「食堂はどうなるの、やっつけていけるの」

行けない人を どうするつもりか

「八王子の今後をどうするのか説明も無く判断できない」「宮崎へは行けないと言った。行けない人の職場を確保して欲しい」

OKIセミだけの問題ではありません。多摩エレの社員たちも雇用不安があり家族も含めた重大な問題です。企業の社会的責任が問われる問題として考えていかなければならないと思います。

電機ユニオン

東京支部結成される

電機ユニオンは2000年に結成され電機の職場で働く労働者（特に派遣・パートなどの非正規労働者）の要求実現のために運動を進めてきました。今年の7月には東京支部が結成され東京支部執行委員長に選出された米田徳治さんは「電機各職場で起こっている非正規切り、退職勧奨、配転、出向、転籍などの攻撃と闘える組合にしたい」とあいさつしました。電機の産業別組合として誕生した電機ユニオンにはひとりでも加入できる組合として大きな期待が寄せられています。

オアシス

2011年
8月25号

OKIセミコンダクタの職場を明るくする会

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006

<http://oakhp02.chottu.net>

ひとりで悩まずご相談ください

連絡先 加藤090 1269 3273

職場新聞「オアシス」はOKIセミコンと関連企業の職場新聞です。東京のオアシスとして世界に誇る高尾山が身近にあることから命名しました。

学習会 & 相談会

WL-CSP

OKIセミコン宮崎移管問題を考える

2年前にローム社に売却されたOKIセミコンの職場でWL-CSPの職場を宮崎・タイへ移管する計画を発表しました。会社は経営権の問題として労使協議もしないままに、「行けない人」や請負会社の雇用をどうするのかを示していません。こんな横暴を許せば大量失業を招く事になります。

大企業の社会的責任を問い雇用を守らせる道を考える学習会&相談会を計画しました。ぜひご参加ください。

弁護士：尾林芳匡

(八王子合同法律事務所弁護士。M&Aのエキスパートとして著名な弁護士)

労働相談センター所長：伊澤明

(八王子労働組合総連合・労働相談センター所長。連帯する会事務局長)

電機ユニオン東京支部委員長：米田徳治

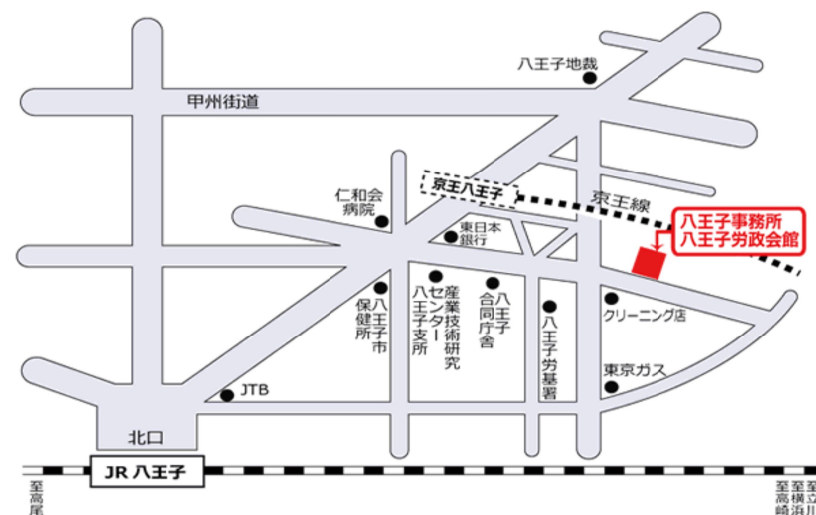
(OKIセミの親会社ローム株主総会に3度出席しOKIセミ問題を問う。元OKI労組書記長)

OKIセミコンダクタ労働者：加藤孝

(元OKI労組支部委員。元OAK事務局長)

日時： 8月23日 (火曜)
午後6:30開場～8時30分

場所： 八王子労政会館 JR八王子駅から徒歩5分



主催：OKIセミコンの仲間と連帯する会 連絡先：八王子労連

〒192-0056 八王子市追分町6-14 Tel：042-623-8046 Fax：042-623-8346